

## 平成22年度 金浦地域 子宮がん・乳がん検診日程表

期 日	受付時間	地 区	検診会場
6月9日(水)	12:30	1・2・3・4町内	金浦保健センター
6月11日(金)	～	5・6・7・8町内、赤石	
6月14日(月)	13:30	大竹、前川、黒川、飛	

**検診に関する  
問い合わせ先はこちら！**

金浦保健センター  
☎38-4200

象潟保健センター  
☎43-7501

### 【子宮がん検診】

**内容** 問診、細胞検査、卵巣がん検診（超音波検査）

**対象** ①20歳以上39歳未満（昭和46年4月1日～平成3年3月31日生まれ）の女性  
②40歳以上（昭和46年3月31日以前生まれ）の偶数年齢の女性

**料金** 2,500円

### 【乳がん検診】

**内容** 問診、視触診、マンモグラフィ検査

**対象** 40歳以上（昭和46年3月31日以前生まれ）の偶数年齢の女性

**料金** 40～49歳…3,200円  
50歳以上…2,200円



## 平成22年度 金浦・象潟地域 骨粗しょう症検診日程表

期 日	受付時間	地 区	検診会場
6月14日(月)	12:30～13:30	金浦地域	金浦保健センター
6月25日(金)	9:30～10:30	象潟地域	象潟保健センター

**内容** 問診、骨密度測定（前腕骨のレントゲン撮影）

**対象** 今年度に、40・45・50・55・60・65・70歳になる女性

**料金** 1,400円

## 第15回秋田草刈唄全国大会 in にかほ

全国各地から、大賞の部87名、高齢の部62名、年少の部3名の参加者を迎え、「秋田草刈唄全国大会 in にかほ」を開催します。にかほ市で、古くから唄い継がれてきた『秋田草刈唄』。市民の皆さんの熱い声援で大会を盛り上げましょう。入場無料です。

**大会日** 6月19日(土) **開場** 8:00～ **会場** 仁賀保勤労青少年ホーム

**プログラム** 9:00～開会式、9:40～大賞の部予選、11:50～昼休憩・ゲスト出演、12:50～年少の部決選、13:00～高齢の部決選、14:35～大賞の部決選、15:55～閉会式

※時刻は進行上、変更になる場合があります。

**問合先** 秋田草刈唄全国大会 in にかほ実行委員会（社会教育課内）☎38-2171

## 平成23年度全国高校総体 サッカー競技の開催決定

平成23年度全国高校総体（北東北インターハイ）のサッカー競技が仁賀保グリーンフィールド、TDK秋田総合スポーツセンターなどで開催されます。本市では、7月27日から30日に、3回戦までを行う予定です。大会へのご協力をお願いします。

**問合先** スポーツ振興課  
☎33-8855

## 現場はそのままに まず『110番』

◎事件を知ったら  
すぐ110番

◎現場はそのまま  
まず届け出を

届け出が早いほど、現場には犯人に結びつく指紋や痕跡が残っています。歩き回ったり、片付けたりせずそのまま届け出してください。

**問合先** にかほ警察署  
☎43-2935

## 国勢調査員を募集しています！



国勢調査とは？  
国勢調査は5年に1度、日本国内に住むすべての人・世帯を対象とする大切な調査で、人口の実態を把握するものです。日本全国一斉に、10月1日を基準に実施します。

**調査員とは？**  
・総務大臣が任命する非常勤の国家公務員になります。

・調査に関する活動は公務となり、事故などの場合は補償が受けられます。

・調査中に知り得たことに関する守秘義務が課せられます。

**調査員の要件**  
・原則、20歳以上で、責任を持って最後まで調査業務を遂行できる方

・税務、警察、または選挙に直接携わっていない方

・秘密が厳守できる方

・調査員の業務内容(予定)

・8月下旬以降に説明会を開催します。9月下旬から住宅・アパートを訪問し、調査票の配布・説明などをします。10月上旬から回収等を行い、市役所へ提出します。

**調査の報酬**  
・調査終了後、国の基準により報酬額をお支払いします。件数等によって異なりますが、1調査区おむね3〜5万円です。

**申込期間・方法**  
**期間** 6月1日(火)〜30日(水)

**方法** 象潟庁舎総務課、仁賀保・金浦各市民サービスセンターにある応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください。

**登録可否の決定**  
・決定後に通知します。登録されても、すべての方が調査員として従事できるとは限りません。

**問合先**  
総務部 総務課  
総務行政改革班  
☎43-7507



水を育み、緑豊かな山はツキノワグマの生活場所でもあります。クマとの遭遇を避け、事故を未然に防ぐために、山菜採りなどでの入山の際には、クマの縄張りに入ることを十分認識し、注意・工夫する必要があります。

**クマに出会わないためには…**

- 鈴やラジオなどで周囲に音を出して、人の存在を知らせる。
- 食、残しや食べ物の容器等は野外に捨てない。
- 夕暮れや明け方はクマが活発に行動するため、入山は控える。
- 単独で入山しない。

**クマに出会ってしまったら…**

- クマが近くにいる場合
- クマから目を離さず、持ち物を静かに置いてクマの注意をそらし、ゆっくり後ろにさがり立ち去りましょう。

・クマが遠くにいる場合  
慌てないで静かにその場から立ち去りましょう。

※急に立ち上がった時、大声を上げたり、背中を見せて走って逃げたりしないこと。クマは本能的に逃げるものを追いかける習性があります。

・子グマを見かけても近寄らない

子グマの近くには必ず母グマがいるため、近寄り、静かにその場から立ち去りましょう。

※クマを発見したときは、連絡してください。（通報者氏名・連絡先、出没場所、出没時間、クマの大きさなどをお知らせください）

**連絡・問合先**

- ・農林水産課（有害鳥獣駆除担当）☎38-4303
- ・仁賀保庁舎（代表）☎37-3111
- ・金浦庁舎（代表）☎38-2300
- ・象潟庁舎（代表）☎43-3200
- ・にかほ警察署 ☎43-2935